

## 令和5年度 第5回千曲市地域公共交通活性化協議会 会議概要

期 日：令和6年3月21日（木）午前10時00分～午前11時00分

場 所：千曲市役所301会議室

出席者：委員出席 14名（10名欠席）、事務局他6名

### 3. 会議事項

#### (1) 千曲市地域公共交通計画策定について

(事務局)

会議資料に基づいて説明

(柳沢委員)

- ・50ページ3行目の「支線は、乗合率と不特定多数の利用者が訪れる目的地（日常生活に必要な施設のほか、公共施設、温泉等も含む最寄りの降車バス停）の分散度を軸とした以下に示す再編の指標と方針に基づいて関係者により協議を行い、再編案を決定するものとします。」とあるが、前半部分は図表66、後半は図表67を指しているということによいか。

(事務局)

- ・お見込みのとおり。

(柳沢委員)

- ・であれば、前半部分で図表66を、後半部分で図表67を参照と表現するなどした方が、計画を初めて見る方には混乱がなく理解しやすいのではないかと。
- ・また、51ページ、図表68の①小規模輸送の導入検討について、「地域の交通資源を活かし、その地域にあった様々な移送サービスの導入を検討する」とあるが、地域の交通事業者の状況等を踏まえて導入を検討します、の方が良いのではないかと。

(事務局)

- ・この計画の前提として、地域の交通資源を活かすということを念頭に置いている。そのため、ご意見のあった交通事業者の状況を踏まえて、という意味合いを、この

文言で表現している。表現が弱いという指摘もあるかもしれないが、同じ背景、狙いからこの表現としたためご理解いただきたい。

(新井委員)

- ・分科会の流れを汲んだ修正案を作成していただき、ありがたい。交通事業者としても、柳沢委員から意見のあった方向で、考えていただければと思う。
- ・全体的な計画の考え方として、千曲市内の交通資源を活かしてという表現は読み取ることができるが、各論になると、行政支出や収支率など業界にとっては厳しい表現もある。支線再編の具体的な検証方法として、一定程度の基準が重要なもの分かるが、実際に再編や導入を検討する際は、先ほど柳沢委員から意見のあったように、交通資源を供給している事業者の状況も踏まえ、全体的なバランスを見ながらこの計画を進めていっていただきたい。

(事務局)

- ・ご指摘いただいた件はその通りで、そのため40ページ公共交通再編の考え方④で、交通事業者が事業を継続していける環境づくりに取り組むという文言も盛り込んでいる。
- ・交通事業者がいなければ市の公共交通は成り立たないという考えは、大前提として持っているのでご理解いただきたい。

(西澤会長)

- ・その他ないようですので、採決に移ります。計画案を承認いただける方は拍手をお願いします。

(拍手多数)

- ・賛成多数と認め、計画案は承認されました。
- ・以上で会議事項はすべて終了しました。皆様のご協力によりスムーズに進行ができました、ありがとうございました。

以上